



東京富士美術館

文豪と印象派展

♪ 名曲コンサート

【組曲「展覧会の絵」—ピアノとお話で描かれる名画鑑賞会】

日時： 2007年 6月 17日 (日) 13:30～14:30

会場： 東京富士美術館 ロビー

出演： 飛松利子(ピアノ)
中山朋子(お話)

内容： 組曲「展覧会の絵」は、作曲家ムソルグスキーが友人の画家ヴィクトル・ハルトマンの遺作展で見た10枚の絵の印象を音楽に仕立てた彼の代表作。全10曲を一曲ずつ、飛松利子の演奏と、ヴァイオリニスト中山朋子さんが語る親しみやすく心に染みるお話でお楽しみ下さい。

曲目： ムソルグスキー／組曲「展覧会の絵」

飛松利子(ピアノ) とびまつ●としこ



桐朋学園大学、ウィーン国立音楽大学卒業。
NHK-FM、神奈川県立音楽堂推薦音楽会、同音楽堂新人音楽会、軽井沢星野音楽祭、逗子市政50周年記念演奏会等に出演。

1989年第16回パルマドーロ国際コンクール(イタリア・フィナーレリグレ)ヴァイオリン&ピアノ・デュオ部門第2位(1位なし)と課題曲最優秀賞受賞。1990年第8回クロード・カーン国際ピアノコンクール(パリ)第4位。同年第17回パルマドーロ国際コンクールピアノ部門1位なしの第2位と課題曲最優秀賞受賞。フィナーレリグレでヴァイオリンとピアノデュオ・リサイタル、ウィーンでピアノ・リサイタルのほか、ドイツ、フランス、オーストリア各地で演奏。帰国後の2004年、JCPジャパン・チェムバー・フィルハーモニーとモーツァルトのピアノ協奏曲を共演し絶賛された。

ビデオ《ピアノとともに》、CD“夜の青空”黒木瞳(詩&朗読)のピアノ独奏。CD“よくばりアレンジで弾くピアノスコア/スタジオジブリ作品集・上田浩司編曲”。

軽井沢サマーミュージックスクールピアニスト、鎌倉市民混声合唱団ピアニストとして演奏する他、ソロ及びアンサンブル・ピアニストとして活躍している。ソナーレ・アートオフィス協力アーティスト。これまで館美佐子、三浦みどり、M. ヴォスクレセンスキー、R. ケラー、M. フッシ、M. プリンツの各氏に師事。

中山 朋子(お話・ヴァイオリニスト) なかやま●ともこ



桐朋学園一期生、斉藤秀雄・鷺見三郎・ジャンヌイスマールに師事。東京交響楽団にて、コンサートマスターを長年務めた。1971年(昭和46年)には第26回国連音楽大使を務める。韓国・ウラジオストック・ハンガリー等、世界各国と文化交流を推進する一方、ユニセフ・チャリティーコンサート等、多角的な音楽活動を展開。
著書に「楽しいバイオリン教室・鷺見三郎のバイオリンのおけいこ」(音楽之友社)